

鶴岡市立加茂水族館振興基本計画  
(リニューアル計画) (案)  
概要版



令和元年 12 月

鶴岡市

## 目 次

1	本事業の経緯	1
2	加茂水族館振興基本計画（リニューアル計画）案の概要	1
	（1）リニューアル方針	
	（2）主な整備内容	
	（3）計画の目標	
	（4）加茂水族館リニューアル計画 イメージ図	

## 1 本事業の経緯

平成 26 年 6 月	加茂水族館リニューアルオープン (年間入館者 30 万人想定、総事業費 33 億 7 千万円)
平成 30 年 6 月	加茂水族館関係者懇談会開催 (市、開発公社(指定管理者)、水族館) ・中長期的な観点で、現状・課題の整理、ハード面も含めた今後の水族館のあり方を議論
平成 30 年 8 月～ 平成 31 年 3 月	懇談会での議論を踏まえ、市、開発公社、水族館の実務担当者による検討の実施 ・大規模リニューアルの必要性、整備手法、管理運営体制、収支計画等
令和元年 8 月	外部有識者検討委員会の設置・第 1 回会議開催 ・水族館の振興に向けた方向性、大規模リニューアルの必要性等を協議
令和元年 11 月	外部有識者検討委員会第 2 回会議開催 ・加茂水族館振興基本計画(リニューアル計画)案の取りまとめ

## 2 加茂水族館振興基本計画(リニューアル計画)案の概要

本計画では、クラゲ展示に力を入れる水族館が増えている中、70 種類以上を目標として更に「多種類」のクラゲ展示を行うことで、他の施設との差別化を図るとともに、クラゲ解説コーナーやレクチャールームの拡充による体験・学習機能の強化、混雑緩和での満足度向上などを柱に大規模リニューアルに取り組み、入館者数の一層の拡大を目指すこととしております。

ハード面の整備については、令和 2 年度に基本設計と実施設計に着手し、10 周年となる令和 6 年度の完成を目標とするものであります。

なお、整備費用については、改修工事等の為に積み立ててきた「加茂水族館整備振興基金」を財源といたしますが、その他に、話題づくりとともに広く全国から協力を得て取り組むため、資金調達方法を検討いたします。

市では、今後、パブリックコメントを通じて、広く市民等から意見を聴取し、計画の取りまとめを行うこととしております。

### (1) リニューアル方針

- ①「多種類」クラゲ展示での差別化
- ②更なる観光振興・地域活性化
- ③規模の適正化・混雑緩和
- ④学習機能の強化

## (2) 主な整備内容

### ① エントランス棟の増築（既存館北側、2階建て）

売店と受付機能を移設し、エントランス付近の混雑緩和と多客時においても対応可能な機能の充実を目指します。

### ② 研究所棟の増築（既存館南側、3階建て）

クラゲの繁殖・研究、解説・学習機能を移設し、更なる多種類の展示や繁殖等技術の向上、来館者休憩スペースの新設、トイレの増設等を目指します。

### ③ 既存館の改修

レストランの面積を拡大し、多客時の混雑緩和や団体客の受入体制整備、食の体験機能の充実を図るとともに、クラゲ展示については、水槽を5基～6基程度増設し、更なる魅力向上を目指します。

## (3) 計画の目標

- ・ 令和6年度入館者数 54.4 万人以上（現状での推計よりも 30%増）
- ・ 入館料、付帯事業収入による独立採算での経営の継続（10年間以上）

[参考] 入館者の推移・推計

平成 26 年 71.6 万人、平成 30 年 49.8 万人、

令和 6 年 41.9 万人⇒リニューアル後 54.4 万人以上

(4) 加茂水族館リニューアル計画 イメージ図

